

保護者負担軽減計画について

<京都府提出資料>

学校名	洛南高等学校
所在地	京都市南区壬生通八条下る東寺町559番地
電話番号	075-681-6511

(1) 建学の精神	教育基本法及び学校教育法に従い、学校教育を施すと共に、宗教教育を軸とした情操豊かな人格の養成及び社会に貢献する人材の育成をする高等学校、中学校及び小学校を設置することを目的とする。																																										
(2) 本校の特色及び 将来展望	宗祖 弘法大師が開かれた日本最初の私学「綜芸種智院」を淵源とする。開学の辞「物の興廢は必ず人に由る 人の昇沈は定めて道に在り」のもと、真の人間教育をしている。挨拶・身なり・整頓掃除など基本的生活習慣を大切にしており、その中で充実した高校生活を応援する。06年より共学化した。 クラブ活動では、バスケットボール部や体操部・陸上部・バレーボール部・吹奏楽部など全国大会で活躍しているクラブも多く全国レベルで活躍するI部クラブと同好の者が集まる同II部のクラブがあり、生徒は自分に合ったクラブを選んで活動している。空パラダイムの生徒も積極的に活動しており、全体で6割の人が入部をしている。 将来展望として、本校教育における数々の成果を、広く社会に役立てる機会を確保し、発展させることを目指して、今世紀の初等・中等教育の新しい形を模索し、初・中等教育の総本山となるよう一貫教育の体系を構築した教育を行うため、小学校を平成26年度開校し、確かな実績に裏付けされた「中・高6年一貫教育に基づく洛南教育」を「小・中・高12年一貫教育」へと充実発展させることを目指します。																																										
(3) ・令和5年度納付金 ※学科やコースによって 納付金に差異がある場合 は最低額を計上。 ・今回改定 あり (なし) ・前回改定 令和 4 年度	<table border="1"> <tr> <td>【1年生】</td> <td>入学金</td> <td>施設拡充費 (入学時)</td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計 (入学時除く)</td> <td>考查料</td> </tr> <tr> <td></td> <td>100,000</td> <td></td> <td>576,000</td> <td>192,200</td> <td>768,200</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>【2年生】</td> <td></td> <td></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>576,000</td> <td>192,200</td> <td>768,200</td> <td></td> </tr> <tr> <td>【3年生】</td> <td></td> <td></td> <td>授業料</td> <td>施設拡充費等 * (経常的)</td> <td>計</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>516,000</td> <td>132,200</td> <td>648,200</td> <td></td> </tr> </table> <p>* 施設拡充費等には、施設拡充費、校費、実験実習費、冷暖房費等の入学金、授業料及び検定料以外の納付金で、学則に定めのあるものすべてを含む。ただし、PTA、生徒会等、学校法人とは別団体に属する経費、任意寄附金及び給食費は除外。</p>	【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	考查料		100,000		576,000	192,200	768,200	20,000	【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計					576,000	192,200	768,200		【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計					516,000	132,200	648,200	
【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	考查料																																					
	100,000		576,000	192,200	768,200	20,000																																					
【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																						
			576,000	192,200	768,200																																						
【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計																																						
			516,000	132,200	648,200																																						
・今後の納付金に に対する考え方	時流に合わせて必要な教育環境の整備を進め、一方で教職員の健全な労働環境にも配慮しつつ、それらがすべて保護者への著しい負担増加という形で転嫁されることがないよう計画し、諸経費を極力抑制しながら、学園独自の財政基盤を整え、従来よりの運営方針を踏襲して堅実な学校運営に万全を期することを基本方針とする。																																										
(4) 教育内容、施設整備の 改善・拡充等の状況	高大接続改革・新学習指導要領の施行に合わせ、対策を考える検討委員会を設置し、従来からのコース別学習の深化を図る検討を進めています。 中・高入試 合格発表 入学手続にwebシステムを令和元年度より導入を始め、諸業務の軽減化を図ることで、より教授活動に時間をかけられるように、また、授業日数・時数の確保ができるよう工夫をしています。 1人1台端末環境の整備を見据え、校内ネットワークの更新とプロジェクターの整備を完了しました。また、生徒用端末の検討を進め、より効果的な教授活動について研究をします。																																										
(5) 令和5年度の保護者 負担軽減策及び考え方	府が実施している「あんしん修学支援（国就学支援金十府上乗せ）」と従前からの学校独自の「授業料減免制度」により、入学後家計事情の急変により就学の努力があるにもかかわらず経済上の理由により就学困難な者に対し、授業料を減免し学業を継続することができるよう支援いたします。 学校独自の奨学・支援制度 ・授業料減免制度 ・スポーツ奨学生制度 （特技を有する生徒に対し支援する奨学生制度）																																										
(6) 今後5年程度の保護者 負担軽減計画	令和5年度は前年度以上に諸経費を抑制し、保護者の教育費負担の増加にならないよう学園独自の財政基盤をさらに整え学園の教育理念に基づく教育活動維持のため、堅実な学校運営を図ります。																																										